

7) その他 (DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率)

【2020年度】

DPC	最も医療資源を投入した傷病名	入院契機	症例数	発生率(%)
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
		異なる	-	-
180010	敗血症	同一	40例	0.27%
		異なる	69例	0.46%
180035	その他の真菌感染症	同一	-	-
		異なる	-	-
180040	手術・処置等の合併症	同一	19例	0.13%
		異なる	-	-

医療の質の改善のため、臨床上ゼロにはなりえないものの少しでも改善すべきものとして、入院中、最も医療資源を投入した傷病名が、

- ・播種性血管内凝固症候群 (DIC)
- ・敗血症
- ・その他の真菌症
- ・手術・処置等の合併症

であった症例について、症例数と全退院患者数に対する発生率を示したものです。

入院契機病名 (入院のきっかけとなった傷病) が同一の症例と、異なる症例で区別しています。また、症例数が10に満たない場合、- (ハイフン) で表示しております。

～手術・処置等の合併症～

腹膜透析患者のカテーテル感染、大動脈瘤術後の人工血管感染、術後感染等が挙げられます。他医療機関からの紹介も含め手術加療等を行っております。